

子どもの性的自立と性的環境

現状報告&激論!!日常化する性情報 規制?/自由?

2011年
2/6(日)

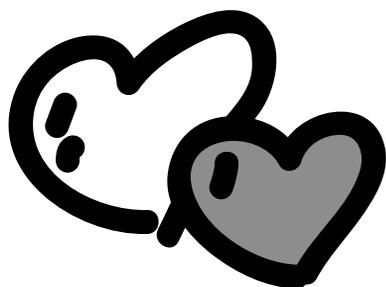
- ◆時間 13:30~16:30
- ◆会場 大阪府立男女共同参画・青少年センター大会議室
(大阪市中央区大手前1丁目3番49号)
- ◆参加費 1,000円

子どもたちを守りたい!性的リテラシーを育むには…

SEANは法人設立から、ポルノ・買春問題研究会(APP)は結成から、ともに10周年を迎えることとなり、協働による記念イベントの開催を企画いたしました。

SEANの調査による子どもの性意識や子ども取り巻く性情報、APPの調査による子どもが被害者となるポルノなどの報告の後、「有害図書規制」と「表現の自由」、子どもの性的自立を育むために必要なこととは、それぞれの立ち位置での議論・激論を予定しています。

子どもたちが自分の性を主体的にそして豊かに生きられるようになるために、大人であるわたしたちは今何をなすべきなのか。会場のみなさんと共に考えます。たくさんの参加をお待ちしています!



【報告】

- ◆SEAN発：子どもの性意識と性情報 遠矢 家永子
- ◆APP発：ポルノと子ども被害の実態 金尻 カズナ

【パネルディスカッション】

激論!!「有害図書規制」と「表現の自由」

コーディネーター 小川 真知子(SEAN理事長)

パネリスト 中里見 博(ポルノ・買春問題研究会)

森田 成也(ポルノ・買春問題研究会)

佐倉 智美(SEAN理事)

遠矢 家永子(SEAN副理事長・事務局長)

ポルノ・買春問題研究会(APP)は各分野の専門家および運動家が集まって、1999年12月結成されました。

関東を拠点に、ポルノ被害、売買春などの実態調査、論文資料集の発行、講師派遣などの活動に取り組んでいます。

NPO法人SEANは

保育サポートを主軸に1997年に結成し、2001年法人格を取得しました。大阪高槻を拠点に、ジェンダーやセクシュアリティ等に関する出前授業を提供し、「性」や「ジェンダー」に関する意識調査などに取り組んでいます。